

2015-04-06

2011年秋および2012年秋植栽のユーカリを伐採しました。



伐採前



伐採前

植栽後約2年半～3年半経過し、高いもので樹高5 m以上となりました。本2実験区は、かなりの密植状態で栽培していることから、これ以上の樹高になると適切な管理が困難になることが予想されるため、地上部を伐採することとしました。ユーカリ植林地では材木を伐採・収穫後に、基部から新たな萌芽を誘導し、再度、材木を収穫することが一般的に行われており、これを萌芽更新と言います。そこで2011年秋植栽の実験区については、伐採後の基部から新たに生じた萌芽が更新前の植物同様の耐冷性を示すのかを試験することを目的とし、萌芽更新試験の実施を試みます(写真)。2012年秋植栽の実験区については、地上部すれすれで伐採して萌芽の様子や植生への影響等の評価のため、観測を継続します。